

令和6年度職員採用試験（第2回社会人経験者）
総合土木 専門記述試験（6.10.20）

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○ 県土の強靱化に向けた防災・減災対策について

近年、全国各地において災害が激甚化・頻発化しており、広島県においても、平成30年7月豪雨や令和3年7月・8月豪雨など、記録的な豪雨により、多くの尊い命が失われ、県民生活や経済活動の基盤となるインフラ（道路、河川護岸等）にも甚大な被害が生じました。また、今年に入り、能登半島地震の発生や南海トラフ地震臨時情報が発表されるなど、巨大地震による甚大な被害も危惧されています。

このような中、本県では、「災害死ゼロ」及び「災害等による社会経済活動への影響を最小限」とするため、県民の安全・安心を支える総合的な県土の強靱化に取り組んでいるところです。

そこで、安全・安心を支える県土の強靱化に向けた課題を2つ挙げ、課題に対する防災・減災対策（ハード対策及びソフト対策の両方）について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

= 課 題 2 =

○ 今後の農業生産基盤整備について

ほ場整備により、広島県の約7割の水田は整備済みであるものの、そのうち30a以下の区画が8割もあり、更に農業従事者の高齢化や減少も進んでいることから、農地や農業用施設の維持管理が困難な状況となってきています。

また、農業者の所得向上に向け園芸品目の導入を進めているところですが、園芸品目の栽培に適した農地も少なく、今後は品質と収量の確保や生産経費縮減に向けた農業生産基盤の整備も必要となっています。

そこで、今後求められる農業生産基盤の整備について、あなたの経験を踏まえ、課題を3つ抽出し、その課題に対する対策を述べなさい。